

一般選抜出題のねらい

国語

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される国語の目標や内容に準拠し、知識・技能、思考力・判断力・表現力ならびに大学で必要とされる国語の基礎力を多角的・総合的に問う内容を出題します。

●出題形式・分野

現代文（論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章など）から2題と古典より古文1題（漢文は除く）を、高校の学習範囲内で出題します。また一つの題材だけでなく、異なる種類や分野の文章などを組み合わせた複数の題材による問題が含まれます。なお、解答の形式は、選択方式と記述方式を併用します。

英語

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される英語の目標や内容に準拠し、知識・技能、思考力・判断力・表現力ならびに大学で必要とされる英語の基礎力を多角的・総合的に問う内容を出題します。

●出題形式・分野

異なるタイプの英文（会話、メールや手紙、物語、エッセイ、掲示物、図表等を含む説明文、その他）を使った問題を2問出題します。英文から必要な情報を読み取る力や、概要や要点を把握する力等を問うものとします。英文に則して、自分の考えを理由をつけて説明する設問も含まれます。なお、従来行ってきた「発音、アクセント、語句整序などを単独で問う問題」は出題しません。またリスニングテストは行いません。

歴史総合、日本史探究

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される地理歴史の目標や内容に準拠し、基礎的な知識・技能の定着度を測るとともに思考力・判断力・表現力を問う内容を出題します。その際、歴史に関わる事象を多面的・多角的に考察する過程を重視し、用語などを含めた個別の事実等に関する知識のみならず、歴史的事象の意味や意義、特色や相互の関連等について、日本史を中心に総合的に考察する力を問います。

●出題形式・分野

日本史探究から2題、歴史総合から日本史分野と世界史分野それぞれ2題を高校の学習範囲内で出題します。なお歴史総合の2題については、どちらかを選択して解答するものとします。解答の形式は、選択方式と記述方式を併用します。

（大問1と2）日本史探究から出題（大問3-1）歴史総合のおもに日本史分野（大問3-2）歴史総合のおもに世界史分野

※大問3-1と大問3-2はどちらか選択

公共・政治・経済

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される公民の目標や内容に準拠し、基礎的な知識・技能の定着度を測るとともに思考力・判断力・表現力を問う内容を出題します。その際、文章や資料を的確に読み解きながら基礎的・基本的な概念や理論、考え方を活用して考察する力を問います。

●出題形式・分野

公共の領域から1題、政治・経済のうち政治的分野から1題、経済的分野から1題の3問構成とします。解答の形式は、選択方式と記述方式を併用します。

数学Ⅰ

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される数学の目標や内容に準拠し、基礎的な知識・技能の定着度を測るとともに思考力・判断力・表現力ならびに大学で必要とされる数学の基礎力を多角的・総合的に問う内容を出題します。

●出題形式・分野

学習指導要領に基づき、数と式（集合と命題を含む）、図形と計量、二次関数、データの分析から各1題出題します。内容は、高校教科書の例題・練習問題レベルを中心に章末問題レベルまでを含みます。解答の形式は、答えのみの記述式とします。

情報Ⅰ

●出題のねらい

本学のAP（入学者受入れの方針）ならびに高等学校学習指導要領に示される情報Ⅰの学習の目的や内容に準拠し、基礎的な知識・技能の定着度を測るとともに思考力・判断力・表現力ならびに大学で必要とされる情報の基礎力を多角的・総合的に問う内容を出題します。

●出題形式・分野

学習指導要領に示された4つのカテゴリー（①情報社会の問題解決②コミュニケーションと情報デザイン③コンピュータとプログラミング④情報通信ネットワークとデータの活用）からそれぞれ大問形式で出題します。プログラミング言語はDNCL（共通テスト手順記述標準言語）を使用します。なお、解答の形式は記号記入式（数字か記号の記入）とします。

※この2025年度入学試験問題集には、2026年度入学者選抜の試験科目で実施予定の「国語」「英語」「歴史総合、日本史探究」「公共・政治・経済」「数学Ⅰ」「情報Ⅰ」を掲載しています。「地理総合、地理探究」と「歴史総合、世界史探究」の試験問題をご希望の方は、入試・広報班（TEL：092-925-3591）へお問い合わせください。

〔Ⅰ〕 次の各問いに答えなさい。

問1 $(x+1)^2-3(x+1)-10$ を因数分解すると、 $\boxed{\text{①}}$ である。

問2 k は定数とする。 $(x-2)^2(x^2+kx+3)$ を展開して整理したとき、定数項は $\boxed{\text{②}}$ である。また、 x^2 の係数が -5 であるとき、 $k=\boxed{\text{③}}$ である。

問3 $a=\frac{2}{\sqrt{7}+\sqrt{5}}$ 、 $b=\frac{2}{\sqrt{7}-\sqrt{5}}$ のとき、 $a^3+a^2b+ab^2+b^3$ の値は $\boxed{\text{④}}$ である。

問4 k は正の定数とする。 x の不等式 $|x-2|<k$ を満たす整数 x がちょうど 5 個あるとき、 k の値の範囲は $\boxed{\text{⑤}}$ である。

問5 x 、 y 、 a は実数とする。次の命題が真であるとき、 a が満たす条件は $\boxed{\text{⑥}}$ である。
 $x+y=a$ ならば、 $x\neq 1$ または $y\neq 2$ である。

〔Ⅱ〕 $\triangle ABC$ において、 $AB=5$ 、 $BC=6$ 、 $CA=4$ とする。

問1 $\triangle ABC$ において余弦定理により、 $\cos\angle ABC=\boxed{\text{①}}$ が成り立つ。
 $\boxed{\text{①}}$ にあてはまるものを次の (ア) ～ (ウ) のうちから一つ選び、対応する記号を解答欄にマークしなさい。

$$(ア) \frac{6^2+4^2-5^2}{2\cdot 6\cdot 4} \quad (イ) \frac{5^2+6^2-4^2}{2\cdot 5\cdot 6} \quad (ウ) \frac{4^2+5^2-6^2}{2\cdot 4\cdot 5}$$

問2 $\cos\angle ABC=\boxed{\text{②}}$ であり、 $\triangle ABC$ の面積は $\boxed{\text{③}}$ である。

問3 頂点 A 、 C からそれぞれ辺 BC 、 AB に垂線 AD 、 CE を下ろすと、
 $BD=\boxed{\text{④}}$ 、 $DE=\boxed{\text{⑤}}$ である。

問4 $\triangle ABC$ の外部にある点 J を中心とし、2 直線 AB 、 AC および辺 BC と接する円の半径は $\boxed{\text{⑥}}$ である。

〔Ⅲ〕 a は定数とする。座標平面上に、放物線 $C:y=x^2-(a+4)x+a^2-a+4$ がある。

問1 $a=2$ とする。 C と x 軸の交点を A 、 B とすると、線分 AB の長さは $\boxed{\text{①}}$ である。

問2 C と x 軸が異なる 2 点で交わる時、 a の値の範囲は $\boxed{\text{②}}$ である。

問3 C と x 軸の $x>2$ の部分が異なる 2 点で交わる時、 a の値の範囲は $\boxed{\text{③}}$ である。

問4 C と y 軸の交点の座標を $(0, Y)$ とする。 a が問2 で求めた範囲で変化するとき、 Y の値の範囲は $\boxed{\text{④}}$ である。

〔Ⅳ〕 生徒 5 人が 100 点満点の英語の筆記テストとリスニングテストを受験した。次の表は、5 人の得点とその平均値をまとめたものである。

生徒	A	B	C	D	E	平均値
筆記	73	65	61	59	57	a
リスニング	78	66	70	62	b	68

問1 $a=\boxed{\text{①}}$ 、 $b=\boxed{\text{②}}$ である。

問2 筆記テストの得点の分散とリスニングテストの得点の分散は等しく、その値は $\boxed{\text{③}}$ である。また、筆記テストとリスニングテストの得点の相関係数は $\boxed{\text{④}}$ である。ただし、 $\boxed{\text{④}}$ は小数第 3 位を四捨五入して答えなさい。

問3 筆記テストの得点に誤りがあり、正しくは、生徒 B の得点は 62 点、生徒 C の得点は 64 点であった。2 人の得点を正しいものに修正したとき、筆記テストの平均値は $\boxed{\text{⑤}}$ し、分散は $\boxed{\text{⑥}}$ する。
 $\boxed{\text{⑤}}$ 、 $\boxed{\text{⑥}}$ にあてはまるものを次の (ア) ～ (ウ) のうちから一つずつ選び、対応する記号を解答欄にマークしなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。
(ア) 修正前より増加
(イ) 修正前と一致
(ウ) 修正前より減少